

ジェネラルクリニック福岡 遺伝子検査

1. 体質遺伝子検査(パッケージ)

検査対象	遺伝子名	説明	税抜 金額
1 肥満関連 (りんご型・洋なし型・バナナ型)	β 3AR	様々なダイエット方法がありますが、同じ方法をとっても皆同じ結果を出すことは出来ません。その原因は個人によって生活習慣や体質、肥満遺伝子に差異があるためです。遺伝子検査で肥満の傾向や原因を分析します。	10,000円
	UCP1		
	β 2AR		
2 男性型脱毛症(AGA)関連	AR	将来の脱毛の進行度、AGA治療薬が効果を発揮することができるかを調べることが出来、自分にあった薄毛治療を決めることができます。	20,000円
3 アルコール代謝関連	ALDH2	お酒に含まれるアルコールは体内でアセトアルデヒドに分解されます。アセトアルデヒドの分解の能力は人それぞれで違い、お酒の強さや飲酒による健康障害リスクを判定できます。	10,000円
4 デンタル関連	VDR	歯やあごの骨の強さ、歯や歯茎の質などは、遺伝子的な要因に左右されることが大きいです。お子様のうちから有効な歯科予防にもお役立てできます。	25,200円
	SOD2		
	NAT1(×2)		
5 メタボ対策 (高血圧関連、脂質関連)	ACE APOE(×2)	メタボの要因である高血圧と脂質異常症の発症リスクを検査します。発症リスクが高い方は塩分と油ものを控えメタボにならないよう心がけることができます。	20,000円

2. 体質遺伝子検査(選択)

検査対象	遺伝子名	説明	金額
1 エネルギー代謝関連 (肥満関連)	PPARY 2	摂取した食べ物と酸素を細胞内のミトコンドリアで反応させ、活動のためのエネルギーを作り出すことです。エネルギー代謝がよくないと食べたものをそのまま吸収してしまいます。	15,000円
	CAPN10		
2 エネルギー代謝関連 (糖尿病関連)	SORBS1	発症に男女差はみられませんが、肥満気味あるいはかつて太っていたことがある人にみられます。早い人は30代後半から発症しますが、多くは50歳以上に見られます。若いころからの糖質の過剰摂取が蓄積されて発症する生活習慣病です。	15,000円
	LMNA		
3 心疾患・脳血管疾患関連 (高血圧症関連)	ACE	メタボの要因である高血圧発症リスクを検査します。発症リスクが高い方は塩分控えメタボにならないよう心がけることができます。	15,000円
4 心疾患・脳血管疾患関連 (脂質異常症関連)	APOE(×2)	メタボの要因である脂質異常症の発症リスクを検査します。発症リスクが高い方は油ものを控えメタボにならないよう心がけることができます。	15,000円
5 心疾患・脳血管疾患関連 (脳血管、冠動脈関連)	CYBA	脳梗塞や脳出血、くも膜下腫出血等、脳血管の病気のリスク、狭心症や心筋梗塞等の心臓の病気のリスクを検査します。脳、心臓ともに、急に症状が表れる病気なので、リスクが高い方は定期的に検査をすることをオススメします。	15,000円
	MTHFR		
6 メンタルヘルス関連	SLC6A4	脳内セロトニンは、人間の精神活動に大きく関わっており、脳内セロトニン不足はうつ、不眠、頭痛などの症状を引き起こす原因となると考えられています。メンタルヘルスの維持、管理には自分のストレス感受性傾向を知って、前向きに自分と向き合うことが大切です。	15,000円
	ADORA2A		
7 骨代謝関連	VDR	骨粗しょう症は全骨量が減少するのが特徴です。骨吸収が骨傾性を上回るため骨量が減少します。合併症として、椎体圧迫骨折、大腿骨頸部骨折を生じると、患者様の日常生活動作を著しく低下させ、さらには生命予後にもかかわってきますので、早期の診断、治療が望まれます。	15,000円
	BGLAP		
8 抗酸化関連	SOD2	酸素は体内で栄養素と結びついてエネルギーを作り出します。ところが体内に入った酸素がすべてエネルギーを作るために使われず、使われなかった分は酸化してしまいます。酸化してしまうと、動脈硬化や、がんなど生活習慣病、白髪やしみ、しわなど老化の原因で、肝臓に最もたまりやすいと言われています。	15,000円
9 解毒・免疫関連 (アレルギー性疾患)	CCL5	発症率の男女差はなく、小児の時期からかかり、大人になっても続くこともある一方、大人になってから発症するケースもあります。ストレスも悪化の原因になりますし、環境から来るアレルゲン、たとえばダニやほこりなどに反応を起こしやすいかなども分かります。	24,000円
	MS4A2		
	IL13		
10 解毒・免疫関連 (アルコール疾患)	CYP2E1	すべての年齢において男女関係なくみられます。遺伝子により、アルコールの代謝が早い体質かそうでないかが分かります。	15,000円
	ALDH2		
11 免疫関連(胃がん)	IL1RN	検査法・治療法の向上により、早期に発見し、適切な処置を受ければほとんど治すことができるようになってきました。しかし、食の欧米化により、日本人の発症率が高まっております。したがって、定期的な検診を心がけましょう。	24,000円
	IL1β		
	TNF		
12 免疫関連(肺がん)	NAT2(×3)	喫煙者は肺がんの発症リスクが高まるために、注意が必要です。また、周囲に流れるたばこの煙を吸う「受動喫煙」も危険因子となることが知られています。肺がんは男性の方が女性より約3~4倍、発症及び死亡率が高くなっております。最も大きな発症要因である喫煙及び、受動喫煙には注意しましょう。	20,000円
	CYP2D6		
13 免疫関連(口腔がん)	NAT1(×2)	口腔がんのうち、舌に発生する舌がん(ぜつがん)は悪性度が高く、転移も早い特徴があります。口腔がんは舌以外にも様々な領域に発生します。咽頭がんもがんの発生部位に応じて上咽頭がん・中咽頭がん・下咽頭がんと呼ばれます。喫煙者は発症率が高まるので、最も注意が必要です。	15,000円
14 免疫関連(前立腺がん)	CYP1B1-119	前立腺は男性特有の臓器で、60歳以上から、発症率が増加すると言われております。発症リスクには年齢が大きく関わりますが、人種や家族に前立腺がんの患者がいるかどうかにも影響します。前立腺がんを発症した場合、リンパ節や骨への転移が危ぶまれます。	15,000円
	SRD5A2		
15 免疫関連(乳がん)	COMT	乳がんは乳房の乳腺に悪性の腫瘍が発生するがんです。日本でも患者数が増加傾向にあります。発見が遅いと全身に転移しやすいがんのため、早期発見が重要です。特にリスクが高い方は、ホルモンの分泌力に影響を受けている方が多く、その中でも早期の初潮、出産未経験、高齢出産、閉経の遅延などが該当すると言われております。	24,000円
	GSTP1		
	GSTT1		
	GSTM1		
16 免疫関連(子宮がん)	TP53	子宮がんは早期であれば治療のしやすいがんです。子宮がんでも発生する場所により種類が異なります。子宮頸がんは、子宮の入り口付近に発生するものを指します。子宮体がん(子宮内膜がん)は、子宮体部の内側にある子宮内膜から発生し、発見するのが難しいがんです。	15,000円
17 アトピー性皮膚炎	SPINK5	かゆみの強い慢性の湿疹で、増悪や軽快を繰り返します。多くの場合、アトピー素因(気管支喘息、アレルギー性鼻炎、結膜炎、アトピー性皮膚炎などを生じやすい体質)をもつ人に生じます。主に小児期に発症し、成人では軽快することが多いのですが、成人になって発症したり、重症になることもあります。	15,000円
	Filaggrin		